



建築公開イベント

建築を巡って 知らなかった広島を 探しにいこう!

10月16日[土] | 昼の部 | 10:30~17:00 集合10:00

深夜バス・早朝の飛行機の利用で東京からでも参加可能

広島市中心部は戦災により都市構造が大きく転換した傍らで、さまざまな形で再生が図られてきました。生活の再建、被爆建築の修復、心の拠り所の復活…。これら特徴的な建物をガイドの解説を聞きながら巡るイベントです。各見学箇所では施設側のご厚意により、普段は入ることのできない箇所も特別に公開されます。また施設のご関係者などより当時のエピソードなどのお話を伺います。建築を通して、知っていそうで知らなかった広島を再発見してみませんか？

■集合場所:アストラムライン城北駅 ■お申し込み方法:2010年9月6日(火)~16日(木)の間にアーキウォーク広島のホームページ <http://www.oa-hiroshima.org>にてお申し込みください。■参加費:2,000円(昼食代・資料代など) ■主催:アーキウォーク広島(プロジェクトアドバイザー:open! architecture 実行委員会) ■お問い合わせ:アーキウォーク広島 表題を「10月16日昼の部問い合わせ」で support1@oa-hiroshima.org まで一部変更される場合があります。ホームページにて内容の詳細や注意事項などを記載してまいりますのでお申し込みの際にそちらを必ずお読みください。なお、定員(40名)を超えた場合は抽選となります。



■見学箇所 1 市営基町高層アパート 広島開基の地である基町(もとまち)の歴史を解説しながら、基町高層アパートの屋上(通常は非公開)や人工地盤を見学します。2 太田川基町環境護岸 基町の護岸は、日本におけるランドスケープデザインに配慮した初期の名作として有名です。護岸を歩きながら設計意図について解説します。3 平和記念公園(商工会議所ビルより俯瞰) 商工会議所ビル(通常は非公開)の一室をお借りして、平和記念公園を俯瞰し、丹下健三と広島との関わりや、デザインの過程などを解説します。普段は見られない角度から広島都市軸を再発見します。4 広島アンデルセン アンデルセンの本店は、長野宇平治設計の銀行建築を改装した店舗です。こちらで昼食をとりながら、ご担当者様より、被爆建築の活用にあたっての考え方や当時のエピソードをうかがいます。(昼食代は参加費に含まれています) 5 世界平和記念聖堂 村野藤吾の傑作、世界平和記念聖堂の内部見学をしながら、ご担当者様より、細部のデザインや建設経緯について詳しくお話をうかがいます。

夜の部も見逃さない!